

住民主体で福祉のまちづくりを推進する情報交流紙です

よつ葉のクローバー



KIKUSUI 福まち通信

No.81
2016.10.20

菊水福祉のまち推進センター運営委員会
札幌市白石区菊水6条4丁目3-10 URL <http://kikusui-net.jp>



避難行動要支援者対策の実施について(地域での支え合い)

平成28年度菊水町内会連絡協議会の重点事項として次の問題解決に取り組んでいます。

- 1.町内会加入促進活動の実施(地域力・福祉力の向上)
- 2.震災避難訓練の実施(東日本大地震・熊本地震に学ぶ)
- 3.避難行動要支援者対策の実施(地域での支え合い)

菊水地区福祉のまち推進センターとしては、これらの各事項に対して協力しています。

震災避難訓練の一環として、まず「DIG(避難想定訓練ゲーム)研修」「HUG(避難所運営ゲーム)研修」を平成28年10月から順次開催しています。

避難行動要支援者対策(地域での支え合い)として、各町内会・自治会は避難行動要支援者(避難するときに他人の協力を得なければならない人)を把握し避難支援をする必要があります。

各町内会・自治会は、町内会名簿・65歳以上世帯名簿・民生委員の協力により「見守り・安否確認」名簿がありますが、要支援者をよりよく把握するため札幌市が提供する「避難行動要支援者名簿」を習得することが望ましいと思います。

習得についての説明会は、順次開催通知いたしますので是非参加をお願いいたします。



菊水地区福祉のまち推進センター運営委員会委員長 大久保 由喜



身近な災害時の心がまえ

「東日本大震災」「熊本大地震」「南富良野・十勝地区大雨による大災害」など近年大きな災害が多発しています。災害が発生した直後など一刻を争うときは、行政による支援が間に合わないことが過去の災害の教訓からも明らかです。

菊水地区は、月寒断層と札幌西断層という、地表面には現れていない伏在活断層が重なり合っている地域であり、地震災害の可能性があります。この活断層による地震

が起きると最大震度7という大規模地震が発生し、災害により「ライフライン(電気・水道・ガス)」が供給できなくなる事も考えられます。特に冬期の場合、積雪に加え気温が氷点下10度を下まわる中での避難生活を余儀なくされ、日常生活に多大な影響をあたえます。

隣近所(向こう三軒両隣)をはじめとした地域(町内会・自治会等)の主体的な対応が試されるときに備え、色々考えてみましょう



自分の身と家族を守る第一

- 日頃から準備・対策が必要(大型家具類の転倒防止・非常食備蓄・非常照明・ラジオ等)
- 冬期には簡易暖房・簡易寝具等の準備が望ましい。

地域の避難先を決めておき避難する際は素早く行動する

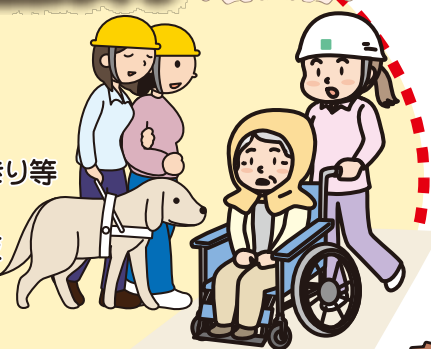
- 避難先 東橋小学校
上白石小学校
幌東小学校
幌東中学校 等

災害が起きたときにはまず……!!

災害時要援護者がいる場合 ご近所の人にお願ひし避難をする

- 避難援護が必要な人の支援者を予め決めておく必要がある。
- 避難支援が必要な方々は
 - ◆高齢者
 - ◆一人暮らし・高齢者世帯・寝たきり等障害のある方
 - ◆視覚・聴覚・言語が不自由な方・肢体が不自由な方等、状況によって手助けが必要な方
 - ◆妊産婦・乳児・児童等

※避難支援(要援護者)が必要な方は、自発的に申し入れることが一番望ましい方法です。また、提供された個人情報については、秘密を厳守しています。



災害に合わせた行動は もしもに備えた 心構えが必要です

- 1 日頃の備えをしましょう。
災害への備えが大切
- 2 「手助け」「思いやり」の心を持ちましょう。
隣近所(向こう三軒両隣)との交流を進めましょう。
(要援護者自身も、日ごろから自分のことをよく知ってもらうことが大切です)

**もし災害が起きても
被害を拡大させないために
日頃の心構えが大切!!**

平成28年度第1回福まち研修会のご案内

- と き：平成28年11月17日(木) 13:00~15:00
- ところ：菊水地区会館2階大ホール
- テーマ：「災害発生時の地域での支え合い～要配慮者の避難支援～」
「ご存じですか?民生委員・児童委員は身近な地域での相談役です」
- 講 師：前 万美子様(予定：白石区保健福祉課 課長)
- 対象者：町内会会長及び役員・民生委員、その他菊水地区に在住する住民

※詳細については町内会回覧板でお知らせいたします。



「菊水あれこれ」

「菊水」にコダワッてみました。

NHK大河ドラマ「真田丸」のワンシーンで、今、何かと話題の女優、高畑淳子さんが演じている、主人公真田幸村（源二郎）の母、薫（山手殿）の出自についてややこしいやり取りがあったことを皆様覚えていらっしゃるでしょうか？彼女は真田家に嫁ぐ際、「京都の公家の娘」ということでしたが実は・・・、というくだりです。この公家というのが「**菊亭晴季（はるすえ）**」、彼女はその娘という触れ込みでした。

菊亭といえば、この菊水に縁の深い「**菊亭脩季（ゆきすえ／ながすえ、後に侯爵）**」をすぐに思い浮かべた方も多いかと思いますが、もしその話が本当であれば、かの真田丸と私たちの菊水が・・・となるのですが、筋立ての中でも、また史実でもその辺の根拠はかなりあやふやなようで、なんだかトホホの展開ではありました。

大河ドラマの中では、脚色の上で架空の人物が登場することも見受けられますが、この話に出てくる戦国時代の公家「菊亭晴季」は実在の人物で、**今出川晴季**とも名乗っておりました。**今出川家**は鎌倉時代末期、**今出川兼季（かねすえ、菊亭兼季）**によって創設された公家で、大河ドラマに出てきた**晴季は第12代目当主**なのです。

「今出川」は兼季の邸宅・今出川殿からとったもの、また「菊亭」はこの今出川殿に兼季が愛好した菊が数多く植えられていたことからとった名称で、兼季はこの双方を用いています。後の当主が宮廷の官位により今出川、出世して菊亭を名乗っていたという話もありますが、その後も長く「今出川」と「菊亭」の双方を称していたなかで、明治維新後に改めて今出川家は「菊亭」を名字としました。そのときの**今出川家第26代目の当主が、我らの「菊亭脩季」、まさにその人**なのです。

脩季は明治11年3月、開拓使御用掛となり北海道に赴き、札幌育種場に勤務。ついで農商務省御用掛となり、明治17年7月、侯爵となっています。その後明治20年、脩季が、札幌育種場より当時の上白石村の桑園（くわばたけ）5町歩を3年間の条件で無償貸与され、農場主となります。彼はこの時29歳、その後明治22年にこの地を離れますが、昭和25年、白石村全地域が札幌市に編入されたことを期に、**昭和29年**に上白石地区は**菊亭の「菊」と豊平川の「水」、**と改称されことは皆様ご存知の通りです。その際、豊平よりから順に**菊水「西町」「北町」「上町」「元町」、**5年後には**「南町」「東町」**（菊水省略）の住居表示が定められました。西町・北町の地域はそれより以前の明治43年に札幌区（札幌市）に編入され「白石川岸通り〇丁目」と古い地図には表記されております。

その後札幌市が政令都市となった**昭和47年に白石区が誕生**し、住居表示も現在の**「菊水〇条〇丁目」「菊水上町〇条〇丁目」と**なりました。また菊水元町地区は平成19年に米里地区（現在の菊の里）に移行されております。「**菊水（東・西・南・北・上）町△丁目**」と言っていた時代からもう45年も経っているんですね。

これを機会に「菊水」と名の付く地名は全国にどのくらいあるのか調べてみました。地元を除くと道内に3箇所（美唄市我路町菊水・夕張市南部菊水町・上川郡上川町菊水）、全国では8箇所の地名を見つけました。（地名辞典オンライン<http://chimei.jitenon.jp/>）

京都市中京区四条通室町上る菊水鉾町（きくすいばこちょう）には、かつて名水「菊水の井」が湧き出ていました。千利休の師・武野紹鴎（たけのじょうおう）は、この名水を愛用してこの地に大黒庵を建てたと言われています。今ではその場所に石碑のみが残っていますが、地名の通り「菊水鉾」として姿を変え、祇園祭の山鉾の一つとして京の都を闊歩しております。

また新潟はお米はもとより水の美味しいところとしても有名ではありますが、新発田市にある「菊水酒造」もそんな酒蔵のひとつです。ホームページをたどると「菊の水は不老長寿をもたらすものであり、これに因み酒銘「菊水」が生まれた」との一節があります。

このように、一般に「菊水」というと水にまつわるお話が多く、前述の「菊水井」もこの「菊の水」も、謡曲「菊慈童」の「授けられたお経の句を菊の葉に記しておいたところ露が滴り、この水を飲んで不老長生した」という故事に因んでいます。

私たち菊水の水はどんな味？不老長生するのかな？

「菊水酒造」のマークを見て気づかれた方は本当の歴史好きです。これはあの大楠公（だいなんこう）「楠木正成」の家紋「菊水紋」と同じです。菊紋は、皇室の紋章として知られ種類も使用する家も多く、公家では広幡・水無瀬・七条・桜井氏らが用い、武家では足利尊氏が後醍醐天皇から恩賞として菊紋を下賜され用いるようになったといわれています。楠木正成も菊紋を下賜されましたが、畏れ多いとして下半分を水に流した「菊水紋」にしたということです。

太平洋戦争末期、連合国軍の沖縄諸島方面への進攻（沖縄戦）を阻止する目的で実施された日本軍の特攻作戦は「菊水作戦（きくすいさくせん）」とよばれ、作戦名の「菊水」は楠木正成の旗印に由来しています。

戦争の話では終わらせたくないの「寒干しラーメン」で有名な麺のメーカー「株式会社菊水」さんの社史の中で、昭和42年札幌工場を現在の白石区内に建設、というくだりを見つけました。その時は社名が既に「きくすい」であり、工場が白石区内のどこであったかわかりかねますが、おいしい話で「きくすい」のこだわりを結ばせていただきます。





菊水まちづくり Q&A?! めざせ、菊水の達人III

「菊水」というまちのあれこれをいろいろと紐解いてみましたが、さらに深く知るためにいろいろとクイズ形式で考えてみましょう!!

●答えはこのページに書かれておりますが、まずはチャレンジ!!



Q1 冬の長い札幌市では、冬の健康づくりに安全・快適に歩ける地下通路歩行が話題となっております。こうした地下通路を距離が長い順番に並べると、正しいのはどれ?

- A) 札幌駅前チカホ>菊水駅地下通路>ポールタウン>オーロラタウン
- B) 菊水駅地下通路>札幌駅チカホ>ポールタウン>オーロラタウン
- C) ポールタウン>札幌駅チカホ>菊水駅地下通路>オーロラタウン

Q2 それでは、地下鉄菊水駅の地下通路1番出口と、中央区のバスセンター前駅の地下通路(菊水側)10番出口の間の(外を歩く必要がある)最短距離は約何メートル?

- A) 550m
- B) 750m
- C) 950m

Q3 菊水地区の人口は24,292人(27.4現在)です。道内の都市と比べ、人口の少ない順番に並べると正しいのはどれでしょうか?

- A) 留萌市<菊水地区<富良野市<深川市

B) 菊水地区<富良野市<深川市<留萌市

C) 深川市<留萌市<富良野市<菊水地区

Q4 ④ 菊水で「ロータリー」と言えば「円形歩道橋」ですが、近年は他都市(新横浜市)や海外(マカオ)でも新たに作られています。では、日本で最初に作られた円形歩道橋はどこでしょうか?

- A) 藤沢市西浜(神奈川県)
- B) 岡山市十日市(岡山県)
- C) 菊水地区

Q5 菊水地区内にある3つの小学校の記述について、間違っているものはどれ?

- A) 東橋小学校には、平成29年度に開校90周年を迎える。
- B) 幌東小学校校歌は、あの「虹と雪のバラード」を作詞した人が作った。
- C) 上白石小学校では今、「図書館地域開放事業」開設準備を進めている。

「答え」は以下のとおりです。あなたにチャレンジ!!

さあ、あなたは何問答えられたでしょうか?

Q1 答え A) です。

菊水駅地下コンコースは約500mで、チカホ(530m)に次いで長いのです。一説によると、計画当時は「菊水駅地下街構想」があったそうです。東西線ではバスセンター駅とともに最も長い地下通路のひとつですから、新しい活用方法が欲しいところですね。なお、ポールタウンは400m、オーロラタウンは312mです。

Q2 答え B) 750mです。

この区間さえ外を歩けば、札幌駅周辺の一大地下通路網を活用できます!本当はこの豊平川を渡る750m区間が地下通路で結ばれると、国内有数(!?)の一大地下歩行空間となります。菊水はスゴイですね。

Q3 答え C) です。

深川市22,278人、留萌市22,957人、富良野市23,324人で、これらの都市間比較では菊水地区の人口がもっとも多く、そして今なお増加中です。菊水は「健康長寿と子育てにやさしいまち」になって来ています。

Q4 答え C) 菊水地区です。

日本初の円形歩道橋はここ菊水で、1971年のことです。近年は「サークルウォーク」とも呼ばれ、設置個所は増え始めているようです。菊水には「日本初」があるんです。

Q5 答え C) です。

上白石小学校の図書館地域開放は27年12月に地域の方に開設・開放されています。

